

### 3 立山さんのバリアフリーリフォーム例

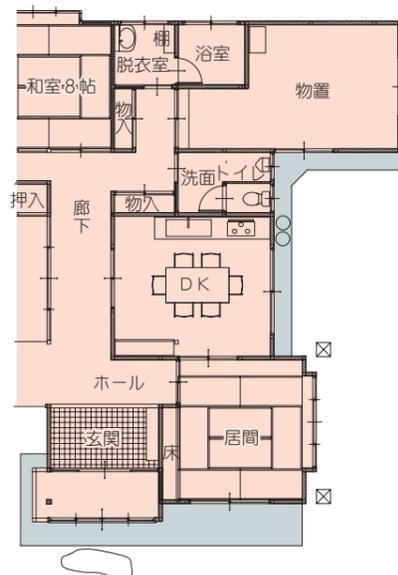
立山さんの奥さんは、昨年、脳血栓で倒れられ、現在、入院中です。左半身麻痺の障害はありますが、頑張ってリハビリをされ、早く家で生活したいと考えていらっしゃいます。

現在の症状は、車椅子で自立、3点杖歩行可能、10センチ程のあける段差は登る事が出来る。トイレは自立ですが、入浴は介助が必要。

立山さんは、家の改造をどのようにしたら良いかと思い、市のケアマネージャーさんに相談したところ、県のバリアフリーアドバイザー制度の利用を進められ、県にFAXで申し込みました。相談・調査で、奥さん、立山さん、ケアマネージャー、保健婦、理学療法士、バリアフリーアドバイザーが集まり、奥さんの移動能力を中心に改造方法を話し合いました。後日、バリアフリーアドバイザーから提案図と概算見積りが提示され、アプローチ、入口、トイレ、居間などの改造計画を市の介護保険窓口・障害者補助金窓口で相談したところ、いずれも良いとの事であったので、工事を実施する事になりました。工事中、何度も話し合いをし、市のそれぞれの課に申請し、補助金の交付を受け、奥さんは介護の少ない自立生活を快適にいらっしゃいます。



改造前



**奥さん**  
病院と同じように生活できる家になり、快適で満足しています。

**立山さん**  
多くの人に協力してもらい、改造が出来、私も安心して仕事に行けます。

**ケアマネージャー**  
奥さんが、家で生活出来るようになって、意欲的で元気になりました。

#### ■リフォーム工事費

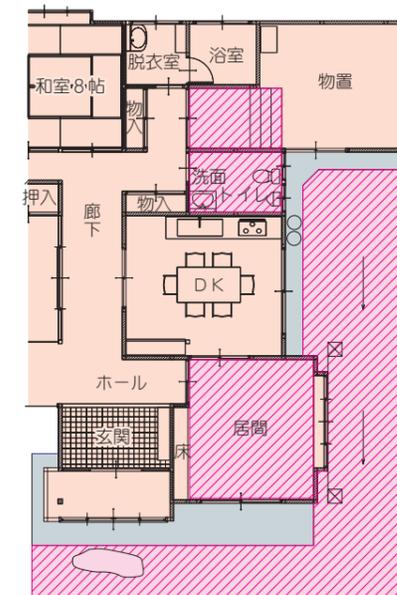
1. トイレの改造工事 手摺付便器に取り替え・床の重上げ・手摺取付け 洗面台を車椅子用に取替え・パーテーションの撤去	一式	¥950,000
2. 居間の段差解消工事 畳→フローリング・敷居の段差解消・建具補修	一式	¥200,000
3. 物置の段差解消 42センチの段差を4段の階段に変更(10センチ程度は昇降可能)	一式	¥90,000
4. 道路からのアプローチを舗装	一式	¥650,000

#### ■補助金

1. 介護保険補助金－自己負担1割有り	¥200,000
2. 身障者補助金	¥900,000



改造後



斜線部分－改造部分



**理学療法士**  
リハビリが大変順調で安心して見ていただけるようになりました。

**保健婦**  
奥さんの健康状態や日常生活が大変順調になっています。

**バリアフリーアドバイザー**  
改造は、医療・保健・福祉・建築のチームプレイでやると成功すると思いました。